事例No.	1163
公表年度	R2
団体の属性	一般市
団体名	高知県四万十市

事例区分	一般行政

タグ	・人材確保・育成 ・（行政改革）業務の効率化 ・研修会・勉強会

事例種類	人材育成の取組事例

事例内容・タイトル

四万十市林業担い手育成支援事業

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年10月）

人材育成

高知県　四万十市（四万十市林業担い手育成支援事業）

- 四万十市では、人口の減少とともに若年層が都市部へ流出するなど、担い手の確保が困難な状況となっている。また、新規就業者の雇用に限らず、就業後の定着も大きな課題となっている。
- そこで、森林整備を担う林業事業体が実施する新規就業者の雇用及び就業後の定着に繋がる事業に対し、予算の範囲内で補助金を交付することで、地域林業の活性化を図り、適正な森林の整備を推進するとともに、森林の持つ公益的機能を維持増進せることを目的として事業を実施する。
- 令和元年度においては、４林業事業体の雇用後３年以内（且つ「緑の雇用」の研修生）の13名に対して実施する林業技術指導に要する費用として、補助金を交付した。

□　事業内容

- 新規就業者の確保・育成に向け、林業経営体が行う人材育成研修等に要する費用または技術指導料に対して支援する。

【事　業　費】7,920千円（全額譲与税）

【実　　績】採用１～３年目の新規従業者13名分



（林内作業研修・間伐）



（林内作業研修・下刈り）

□　事業スキーム



□　工夫・留意した点

・林業事業体からの申請にあたっては、年間の事業計画及び「緑の雇用」認定書の写しをもって、審査を行う。

◇　基礎データ

①令和元年度譲与額	37,384千円
②私有林人工林面積（※１）	17,288ha
③林野率（※２）	84.3%
④人口（※３）	34,313人
⑤林業就業者数（※４）	212人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」
※２：「2015農林業センサス」　※３，４：「H27年国勢調査」